

青い波北陽台



上野彦馬の墓所がある風頭町から見た長崎港

地域社会から学ぶ

教頭 川原 智司

本年（西暦2021年）は、1571年にポルトガル船が長崎港に入港して以来、450年が経過し、長崎県や長崎市等により4月には記念式典が催されたほか、様々なイベントが営まれています。長崎の入江は、古くから日本人により港として利用されており、ポルトガル人によって発見されたものではありません。

16世紀後半の記録には「港口の水深を測量し（中略）長崎の港が（自分たちの意図）にもっとも合致し適していることを認め」（『フロイス日本史』、松田毅一・川崎桃太訳、中央公論社）とあり、キリスト教宣教師らから大型船の停泊にとって良港であると評価され、その後長崎の町は県庁舎跡地（現在の江戸町）周辺を中心に発展を遂げました。

17世紀に入り、江戸幕府は日本人の海外渡航を禁止するとともに、オランダ・中国・朝鮮・琉球王国以外の諸国との交渉を閉ざし、オランダ船及び中国船の渡来地を長崎に限定しました。こうして日本はいわゆる鎖国の状態となり、以後およそ200年にわたり海外からの影響は制限されることになりましたが、西欧諸国や中国の文物はわずかに開かれた長崎を窓口としてもたらされました。そして、こうした新しい情報の収集を志して全国各地から人々が訪れ、江戸時代の長崎は学問・文化の発信地としての様相を呈していました。なお、昭和59（1984）年には長崎県により「長崎ゆかりの先人たち調査会」が設けられ、各都道府県にも依頼して江戸時代に長崎へ遊学して日本の礎を築いた先人たちに係る情報の収集・整理が行われました。このうち、遊学後の事績について確認することができたのは620人に及び、調査会において「長崎遊学者表」が作成されたということです。

長崎への遊学者としては、初代内閣総理大臣を務めた伊藤博文や、東京専門学校（早稲田大学の前身）を創立した大隈重信ら幕末期に出て近代国家の形成に関わった人物のほか、幕末期以前にも摩擦発電機（エレキテル）の実験を行った平賀源内や、源内に学び銅版画を創始した画家の司馬江漢などが挙げられます。一方、江戸時代から幕末期にかけての長崎の出身者として、志筑忠雄や本木昌造らオランダ通詞経験者のほか、日本における写真術の始祖とされる上野彦馬らが知られ、彦馬がのこした写真や技術により当時の長崎の港や町の様子が窺え、現在の街並みの原型や発展の経緯を辿っていくこともできます。

来る10月7日（木）は、本校開校43年目にして初めての試みとなりますが、「長崎北陽台高等学校文化の日」として、午前中に長崎市内の施設等を見学し、長崎の歴史・文化・芸術を体感する機会を設ける予定です。長崎の地に脈々と受け継がれてきた固有の歴史や文化、それに関わった人々の事績や思い、さらに現在に伝わる地形や自然などについての認識を深め、その魅力や普遍的な価値に気づき、ふるさとへの愛着や誇りをさらに高めていくとともに、地域社会の持続可能な発展に向けての課題や自分自身の今後の関わり方や在り方についても深く掘り下げていく端緒となることを切に願っています。

体育大会「THE FIRST TAKE」

～燃え上がれ 一度きりの青春～

9月15日(水)、今年の体育大会は昨年度と同様、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、時間を短縮して開催しました。各競技で生徒は各班の優勝に向けて一生懸命に頑張りました。また、今年も応援合戦を3年生だけで行いました。放課後等の限られた時間の中での練習ではありましたが、完成度の高い演技を披露しました。総合優勝は4班(緑:3年2・3組、2年1・5組、1年6・7組)で、応援合戦は2班(青:3年6組)が栄冠を勝ち取りました。



今回の体育大会も新型コロナウイルスの影響を受け、内容を縮小しての形となりました。しかし、各班ともに優勝を目指し、白熱した競技や、各班の色が前面に出た応援合戦が繰り広げられ、人生一度きりの最高な体育大会となりました。 ～体育大会実行委員長 3年2組 本山 泰士～

学校創立以来、緑組が一度も優勝していないと聞き、今年こそという気持ちで挑みました。本番では3年生だけでなく、1・2年生も含めてすごく頑張ってくれて、緑組が初優勝をすることができました。本当にありがとうございました。 ～緑組班長 3年2組 青見 憲～

練習時間も短く、単独クラスというハンデもありましたが、効率よく練習できました。どの班の応援も素晴らしかったので、その中で優勝できたのはとても嬉しかったです。最高の体育大会ができて良かったです。 ～青組応援団長 3年6組 相川 騎良～

各種大会の成績

◇長崎県高等学校新人体育大会 陸上競技

男子 総合 … **6位(28点)**

個人 走幅跳 1位 藤家 尚平(2年1組)

三段跳 1位 藤家 尚平(2年1組)

200m 3位 細川 晴翔(2年1組)

4×400mR 3位 吉居(2年5組)・藤家・細川・志岐(2年7組)

女子 個人 走高跳 3位 上原 結衣(2年4組)

※以上の選手は、10/8～10に宮崎県で開催の全九州高校新人大会の出場権獲得!

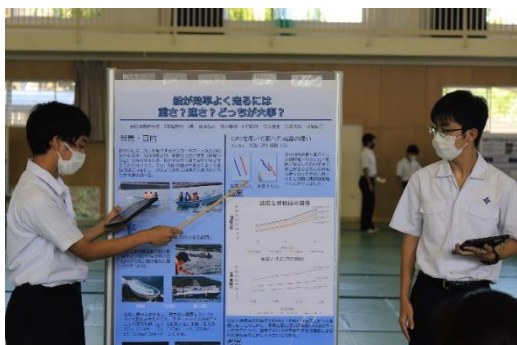
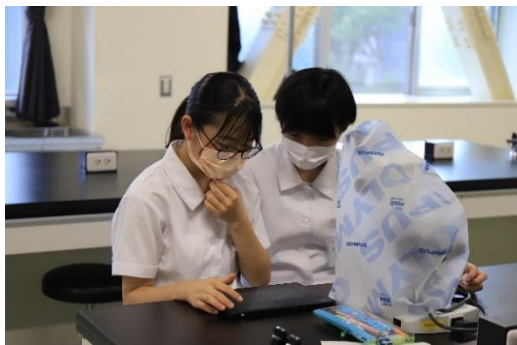
◇長崎県高等学校国際教育研究協議会高校生弁論大会

第68回「国際理解・国際協力のための高校生の主張コンクール」長崎県大会
優秀賞 平部 桃子(3年1組)

1・2年理数科 長崎大学水産学部研修 成果発表会

9月21日(火)、理数科1・2年生が研修成果発表会を行いました。長崎大学水産学部の先生方にご協力いただきながら、10グループに分かれて6月から取り組んできた研究活動をポスターにまとめ、各グループで発表しました。

今年度は体育館に加え、長崎大学水産学部とオンライン接続した会場で発表を行い、参観した2年生の普通科理系生徒、指導していただいた長崎大学の先生方との質疑応答も活発に行われ、有意義な発表会となりました。



10月の主な行事予定

- 30日(木)～5日(火) 2学期中間試験(1・2年)
学年末試験(3年)
- 1日(金) 学年PTA・学級懇談会(2・3年)
- 4日(月) 学年PTA・学級懇談会(1年)
- 7日(木) 長崎北陽台文化の日(長崎歴史文化施設探訪・文化部発表会)
- 8日(金) 大学入学共通テスト100日前集会(3年)
英検 教育実習開始(～21日)
- 9日(土)～10日(日) 校外記述模試(3年)
- 16日(土) オープン模試(3年)
- 23日(土) オープン模試(3年)
- 25日(月) 大学の先生による特別講義(2年)
- 28日(木) 人権教育
- 30日(土)～31日(日) 校外マーク模試(3年)



学年主任より

1 学年主任 林 圭介 「今の学びを後につなげる」

悪天候の間を縫い、体育大会が好天のもと実施されました。今年度も昨年度と同様の短縮プログラムでしたが、それぞれの種目において活躍できたことと思います。しかし、本来であれば、各班の全生徒で練習を積み、披露される応援合戦が、3年生のみの種目となっているのは残念なことだと思います。先輩たちの熱気にじかに触れる良い機会なのですが、今の状況ではそれも許されないわけです。君たちには、あと2回の体育大会が残されています。次をより良いものにできるように、今回感じたこと、学んだことを忘れないようにしてもらいたいと思います。

さて、君たちがこれを読む頃には、2学期の中間試験が実施されていることと思います。早いもので、1年生としての時間も半分過ぎました。止まることなく、時間は過ぎていきます。少しずつでも自分の将来について考える時間はとれていますか。今も、世界中でさまざまなことが起こっています。ニュースなどに目を向けて、世の中の動きにも関心を持って過ごしてください。

2 学年主任 下村 かおり 「後半戦のスタート」

高校3年間で定期試験が何回実施されるか知っていますか？1年次5回、2年次5回、3年次3回、合計13回です。(42回生に限って言うと、昨年度は休校で1回未実施だったため、12回となります)。30日から始まる2学期中間試験でちょうど高校生活を折り返すこととなります。42回生の高校生活もあと半分。ここでちょっと今の自分を振り返り、後半戦をどう過ごしていくのか考えてみるといいですね。友達関係、学習面、部活動などまずは日常生活について。やるべき事がちゃんとやれているかどうか。周りに配慮した言動をとれているかどうか。自分の限界を試すチャレンジをしているかどうか。また、高校卒業後の自分をしっかり想定できているかどうか。今後は進路実現に向けて真剣に自分と向き合っていかなければなりません。今できることは何か、じっくり考えて実行してほしいと思います。まずは中間試験に全力で取り組んでください。

3 学年主任 守 慶直 「体育大会を終えて」

今年度の体育大会は、新型コロナウイルスの感染拡大に加え、台風接近に伴う悪天候により開催が危ぶまれましたが、当日は皆さんの強い願いが通じたのか天候に恵まれ、多くの人々の準備のおかげで無事に実施されました。高校最後の体育大会ということで事前の準備から各班一生懸命に、時にはぶつかることもあったと思いますが最後はしっかりまとまり、良い演技を見せてくれました。さらに、体育大会後にお互いの応援合戦を見せ合った時間も印象的でした。本番と同じくらいの最高のパフォーマンス、それを笑顔で楽しんで観ている生徒や先生たち。41回生の一体感を感じることができました。学年としてのこの一体感が、皆さんが受験を乗り越える一つの武器になると考えています。高校最後の定期試験である学年末試験が終わり本格的に受験に向かう10月以降、頑張って勉強しているのに成績が伸び悩む辛い時期もあるかと思います。しかし、ここから伸びるのが北陽台生です。安易に目標を下げるのではなく、お互い頑張る姿に刺激を受け、与えながら進路実現に向けて進んでいきましょう。